

取扱説明書

バスケットゴール

MS308087

BTM



この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、組立方法や操作方法等が書かれていますので、ご使用前によくお読みください。誤った組立てや操作による破損や事故を防ぐため、この取扱説明書は大切に保管してください。

はじめに

このたびはバスケットゴールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされると重大な事故につながる恐れがあります。

この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。

また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

お求めいただきましたバスケットゴールは当社の厳重な品質管理の下に生産されています。しかし、運送中の振動などで製品に緩み等が生じる恐れがあります。バスケットゴールをお受け取りになるときに点検済みか確認してください。当時に、取扱説明書をお受け取りになり、大切に保管してください。お子様のご使用につきましては、保護者の方が必ずお読みいただきご指導ください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、

必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

●表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、

必ず保管してください。

●すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



所有者様は全ての使用者が正しく製品を使用するよう監督ください。

説明書の指示に従わない使用での破損や事故の責任は負いかねます。



本製品は家庭用です。

不特定多数の方が使用される施設や業務用途ではご使用いただけません。



凍結の可能性がある場所では重りへの水の使用をお勧めいたしません。ど

うしても使用する場合は市販の凍結防止剤を使用するか、ベースから完全

に水を抜いた状態で保管ください。(塩水は使用しないでください。)ベース
内の水が凍った場合破損や水漏れの原因になります。

製品を長くご愛顧いただるために

※取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
※注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、
保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために



警告

組立前の準備

- ◆組立は大人2名以上で行ってください。※3名以上推奨
- ◆全てのパーツを一旦箱から取り出して、不足が無いかご確認ください。
- ◆組立開始前によく説明書をお読みいただき、記載されている必要な工具及び全てのパーツが揃っているか、破損などは無いか必ずご確認の上開始してください。

組立時の注意事項



- ◆本製品を勝手に改造、修理しないでください。
- ◆組立中小さなお子様は絶対に近づかないでください。製品は重量があり大変危険です。
- ◆組立中に脚立を使用する場合は細心の注意を払ってください。
- ◆ポールの接続は特に確実に行ってください。不十分な接続は使用や移動中の分解につながります。

ご使用の場所

- ◆設置場所に小石などベースを破損させるものが無いか確認の上、設置ください。ベースの水漏れはゴールが倒れる原因となります。
- ◆本製品を使用されるときは、広く平らな場所をお選びください。
- ◆周囲に電力線、燃えやすい物、濡れたりする物がないか確認してください。

安全にお使いいただくために

! 警告

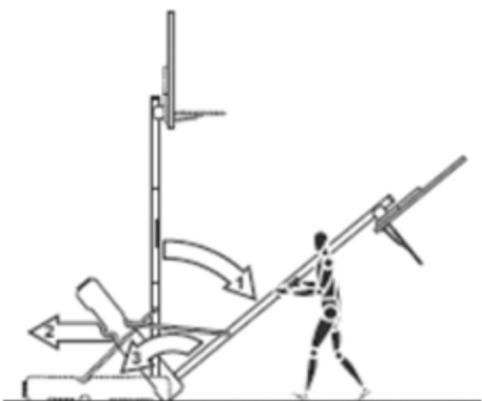
禁止

ご使用時に

- ◆運動前に必ずストレッチ、準備体操を行ってください。運動は、なるべく食後。1~2時間後に行ってください。食後すぐの運動及び運動後30分いの食事はおとめください。
- ◆心臓病、呼吸器障害、高血圧は、身体に持病や障害のある方は、必ず医師にご相談のうえ、ご使用ください。
- ◆ポール本体を濡らさないでください。錆や腐食の原因となります。
- ◆使用の都度、製品にガタツキ、ひび、歪みなど不安定な状態は無いか確認し緩んだボルトなどは締め直してください。
- ◆ベース部分には重い物を置いたり、乗ったりしないでください。破損の原因となります。
- ◆ベースが空の状態で絶対に設置しないでください。倒れる恐れがあります。
- ◆ポールをよじ登ったりしないでください。
- ◆移動は大人2名で行ってください。お子様には行わせないでください。
- ◆バックボードやリムに物を掛けないでください。
- ◆風や雨の強い日は使用せず安全な場所に保管ください。
- ◆必ずタンクを満タンにした状態でご使用ください。

指示

! 注意

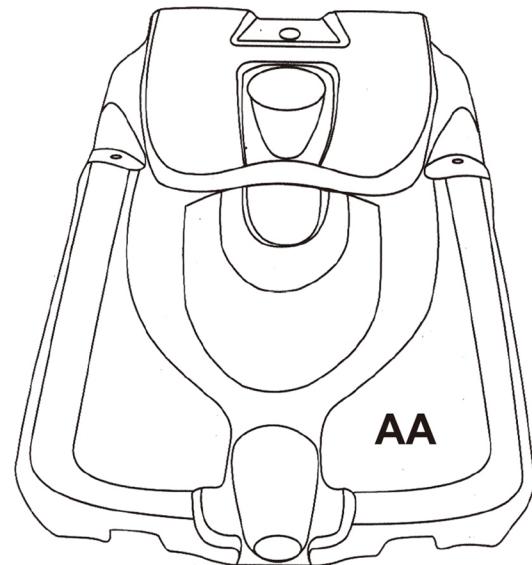
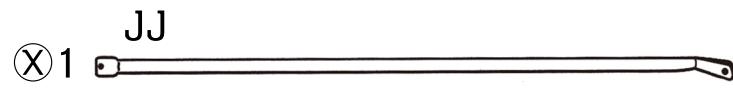
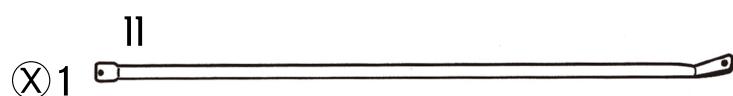
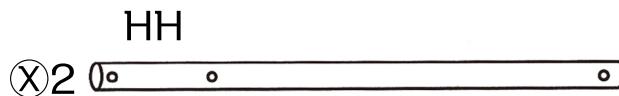
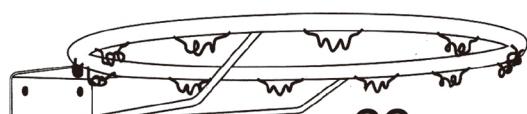
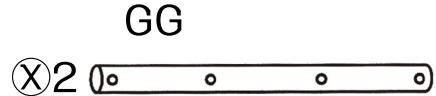


移動方法

- 1.バスケットゴールのポールを持ち、キャスターが地面に触れるまで傾けます。
- 2.ゴールを目的の位置に移動します。
- 3.ベースを慎重に平らに置きます。
※ポールの安定性を確認します。
※移動は細心の注意を払い、ゆっくりを行ってください。
※移動時にキャップ部分から水が漏れる場合がございます。

梱包内容

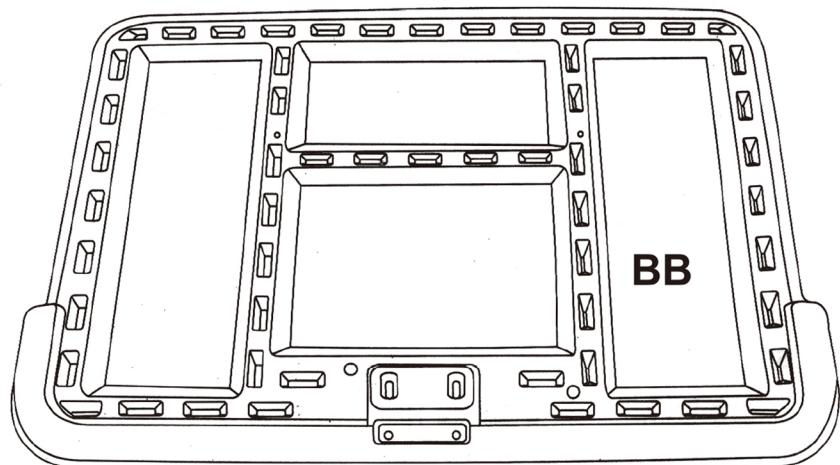
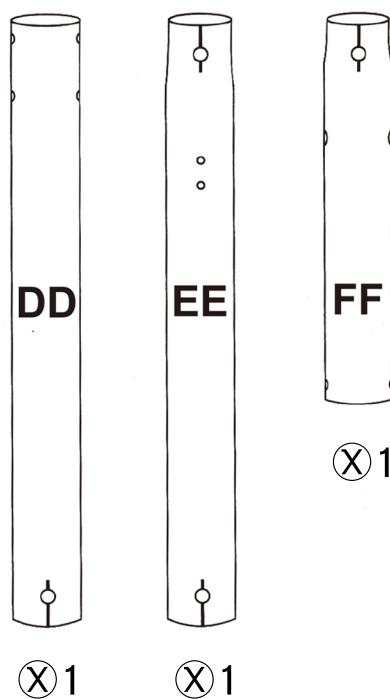
- すべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
- 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、弊社に1週間以内に連絡をしてください。
- 不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。



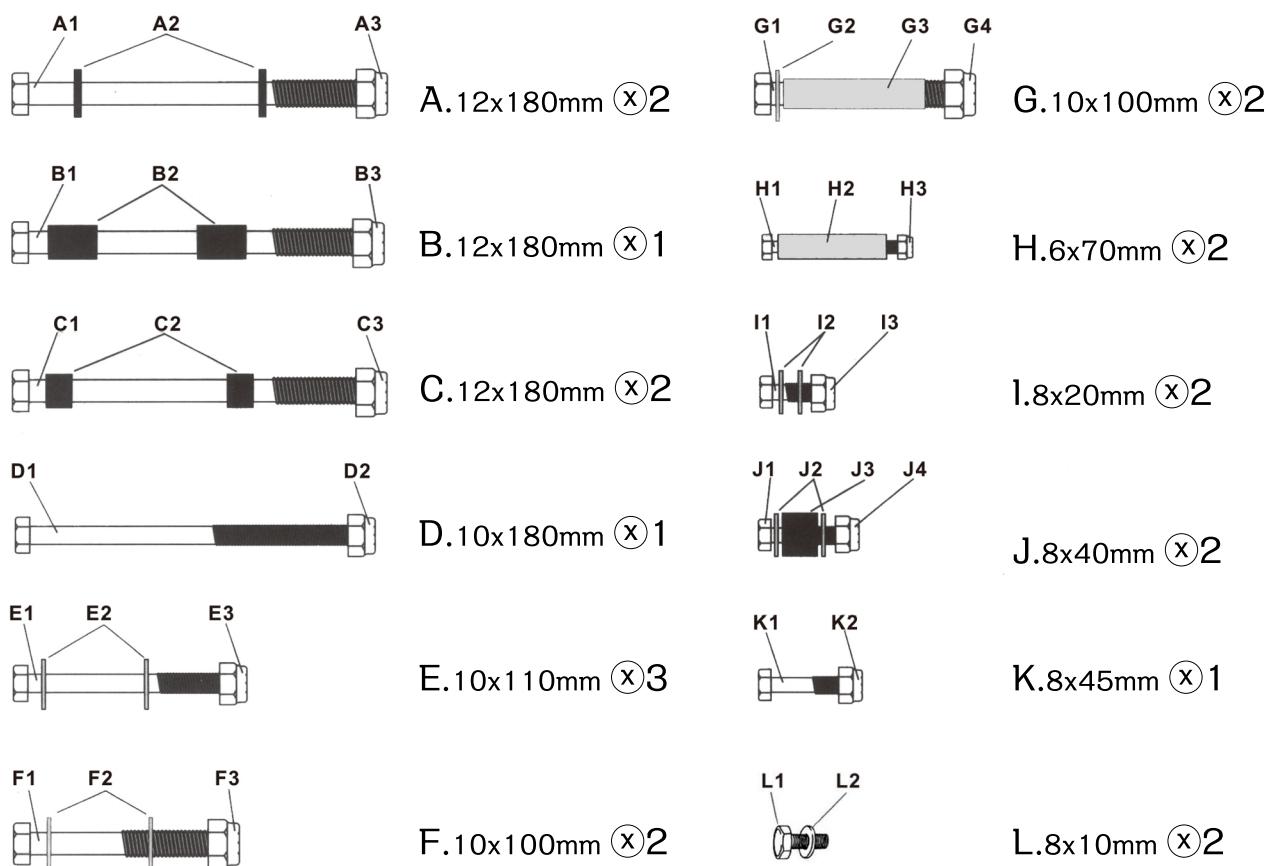
ご注意：1.IIとJJは同じ、左右の区別なし

2.組立前にバックボードの表面から

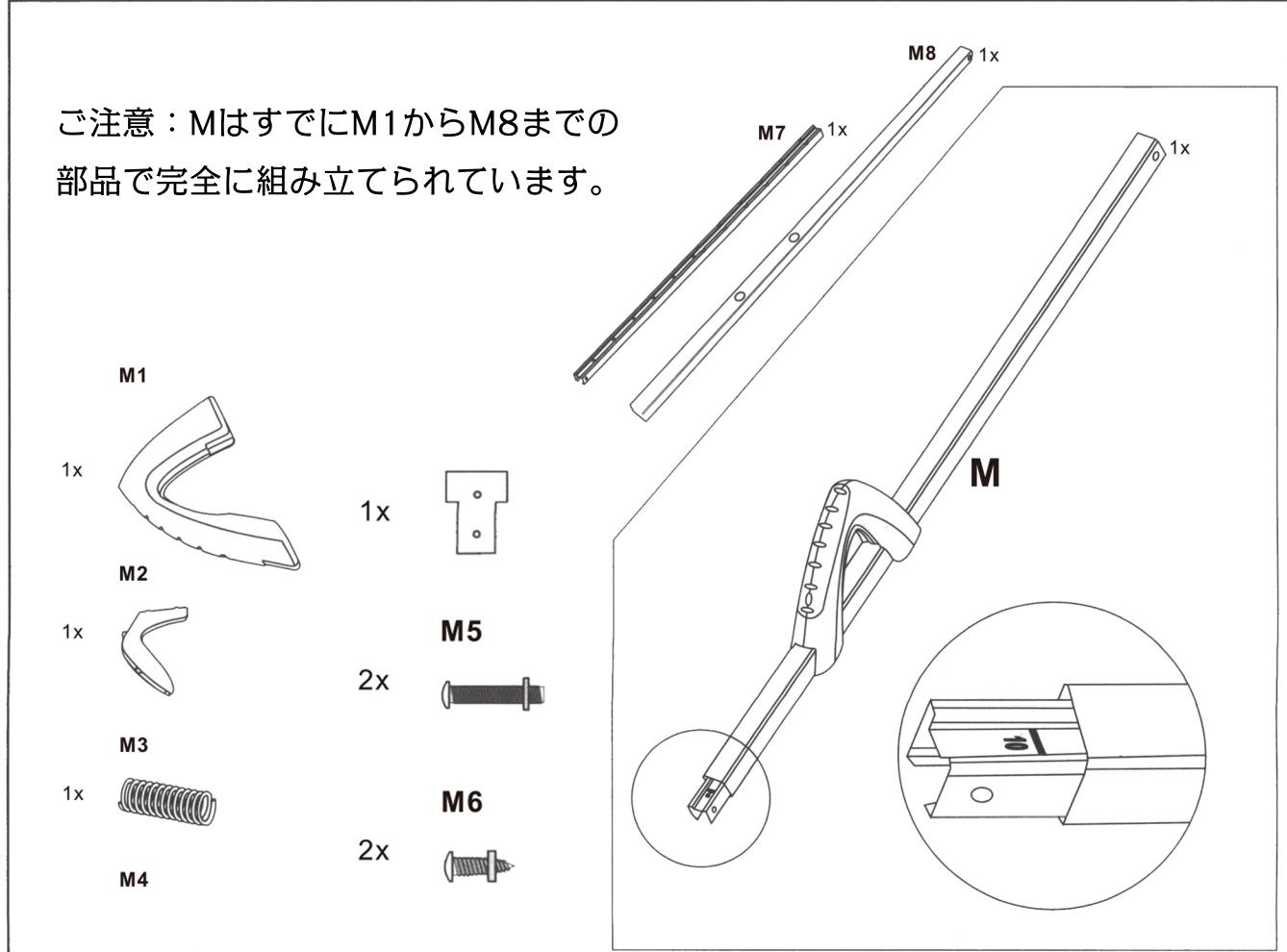
保護フィルムを剥がしてください。



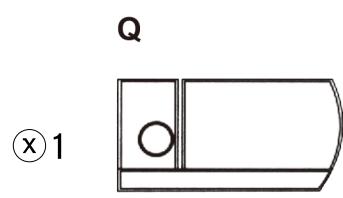
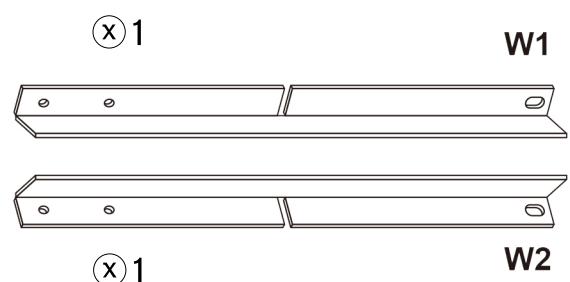
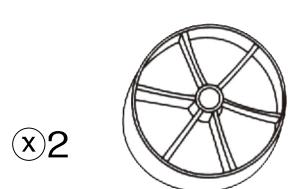
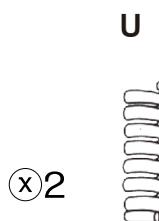
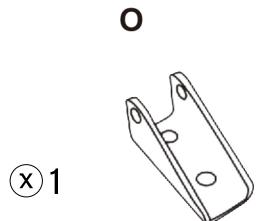
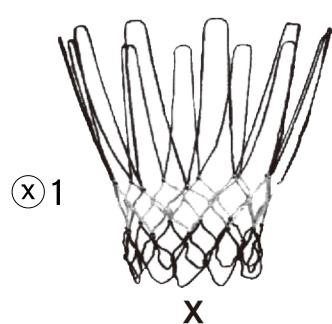
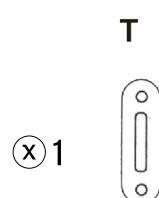
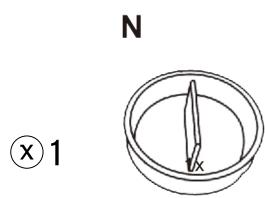
梱包内容



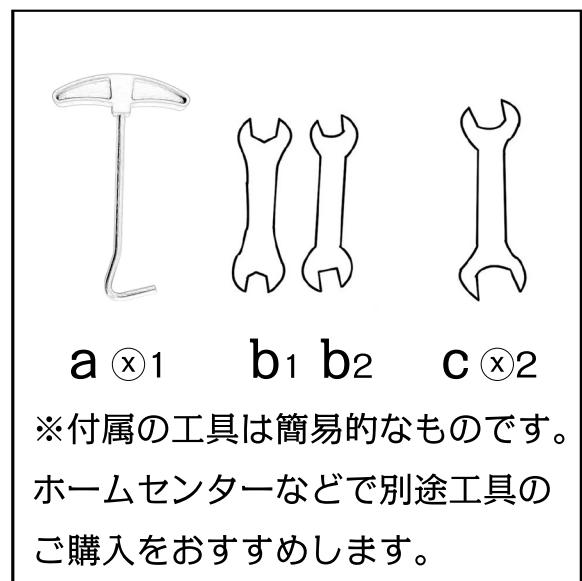
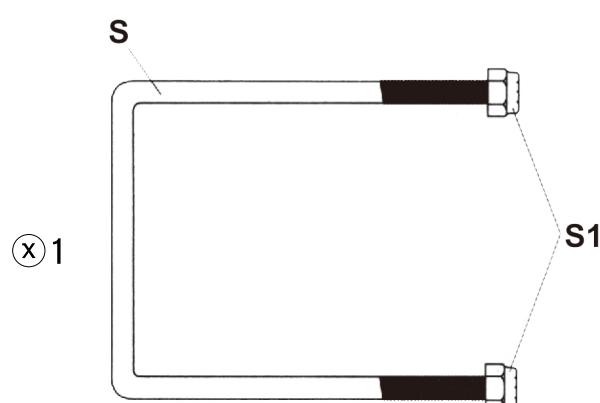
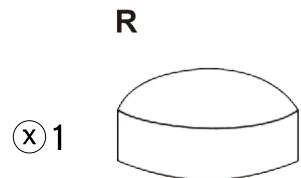
ご注意：MはすでにM1からM8までの部品で完全に組み立てられています。



梱包内容



⑧2

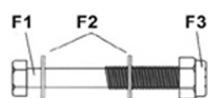
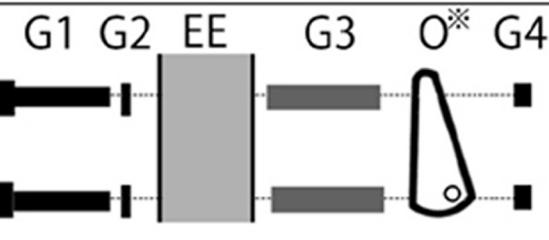
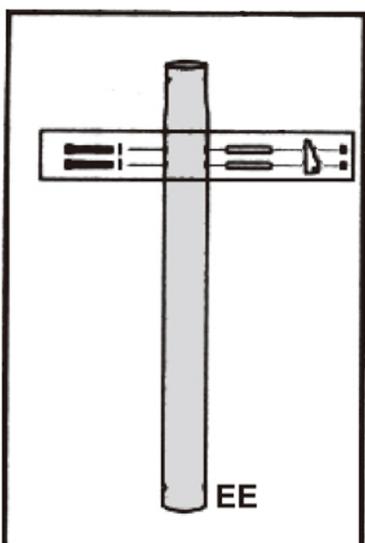
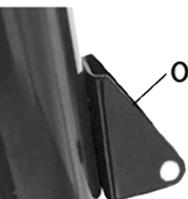
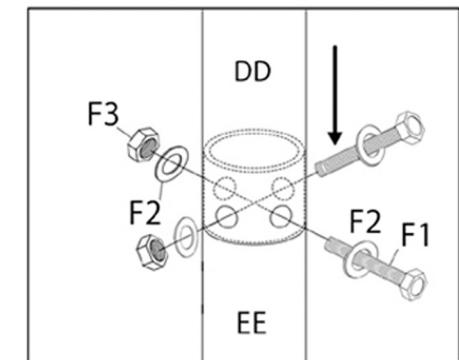


※付属の工具は簡易的なものです。
ホームセンターなどで別途工具の
ご購入をおすすめします。

組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。

STEP1



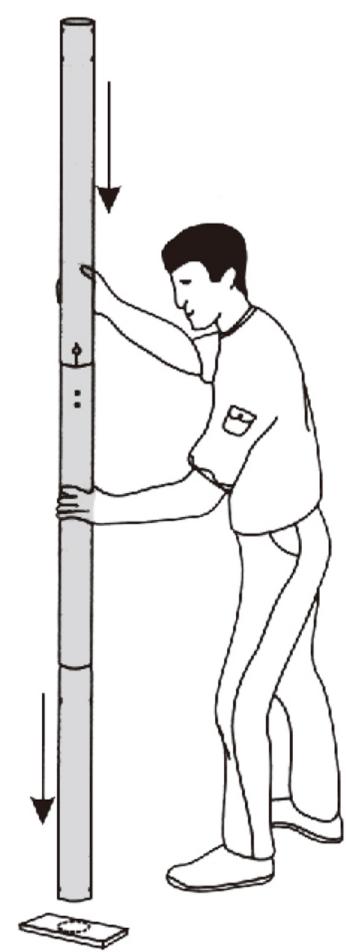
2.トップポール(DD)
をセンターpole(EE)
に差し込み、ネジ(F)
で締めます。



3.センターpole(EE)
をベースpole(FF)に
差し込み、ネジ(F)で
締めます。



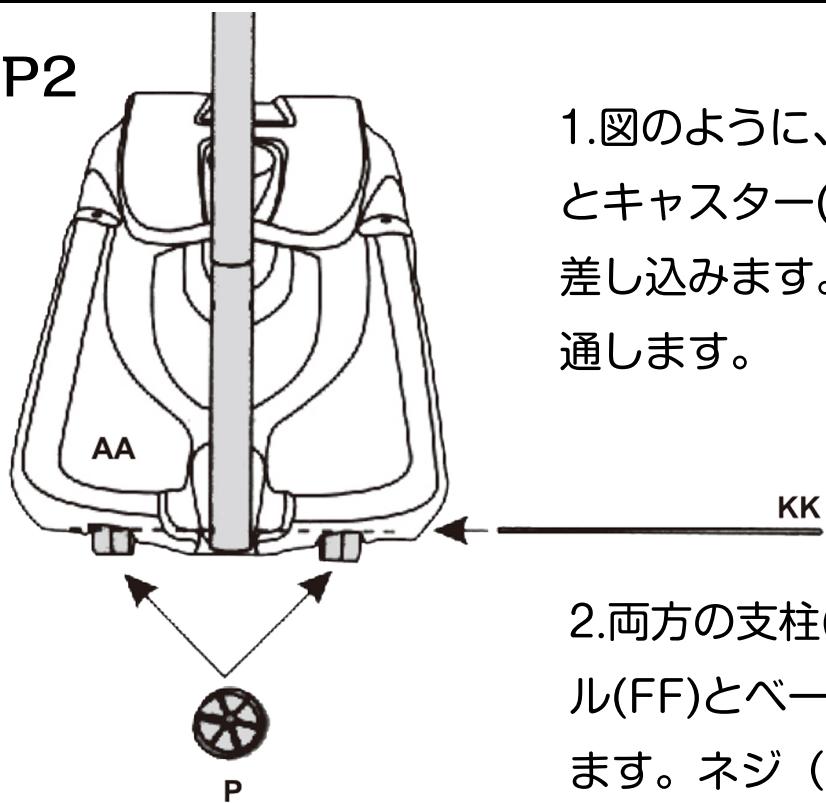
1.マウンティングプレート(O)をセ
ンターポール(EE)に取り付け、ネジ
(G)で締めます。



組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。

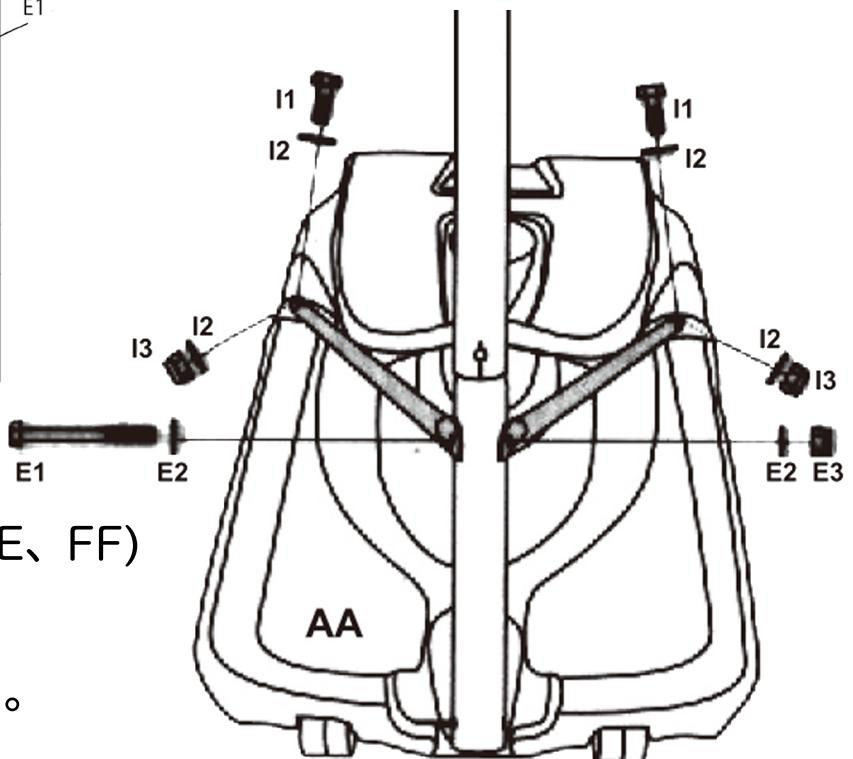
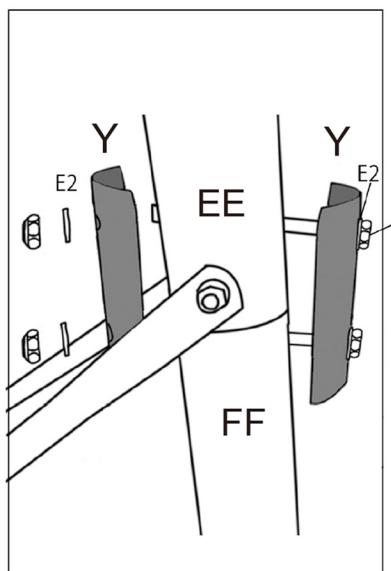
STEP2



1.図のように、ベースポール(FF)とキャスター(P)をベース(AA)に差し込みます。軸 (KK) を穴に通します。

2.両方の支柱(II、JJ)をベースポール(FF)とベース(AA)に取り付けます。ネジ (E、I) で締めます。

※さまざまな製品モデルに適合するために、ベースには特別に2列の穴が開いてあります。取り付けの際は後部の穴を合わせて締めます。

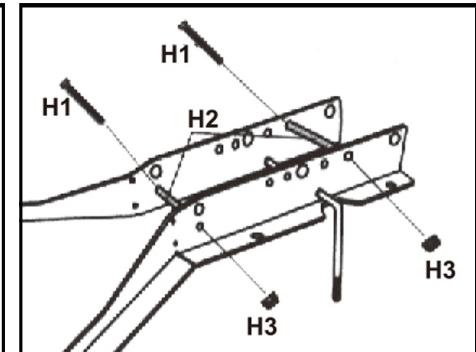
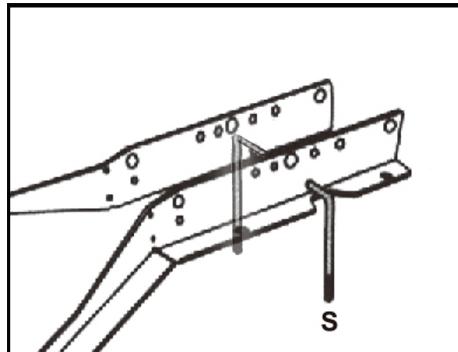
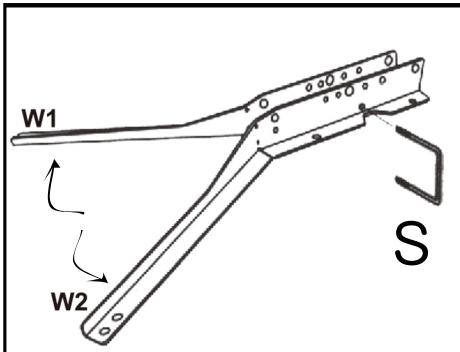


3.鉄片(Y)をポール(EE、FF)に取り付けます。
ネジ (E) で締めます。

組立方法

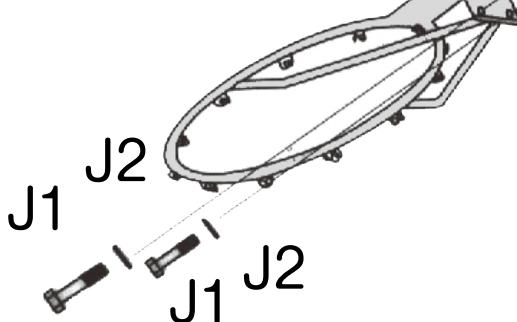
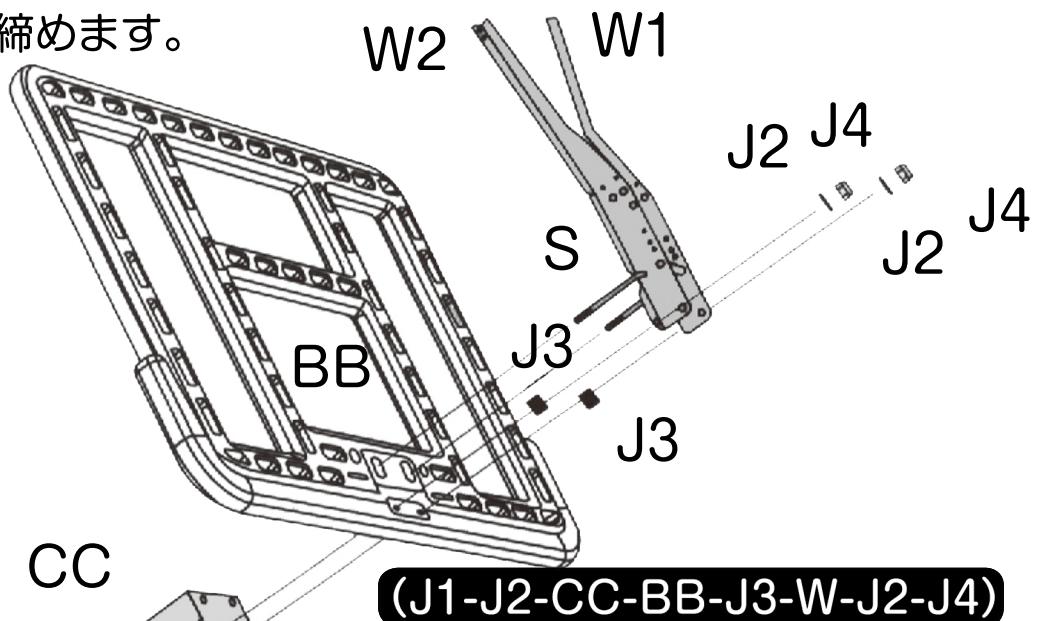
※組立ては2名以上で行ってください。

STEP3 ご注意：操作するときは手袋を着用してください。

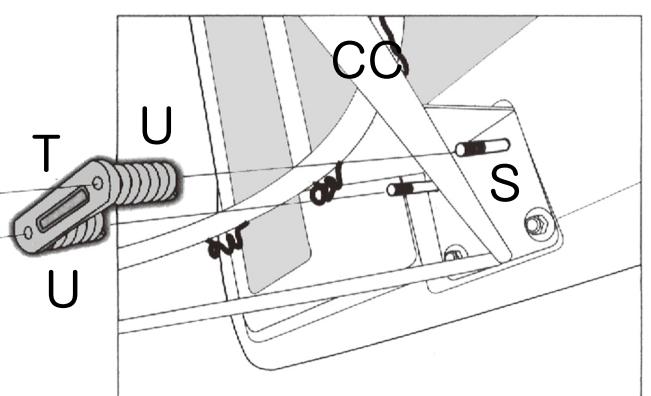


1.図のように、ノッチに沿って支柱（W）を押します。

ネジ（S）を支柱（W1、W2）に差し込み、次にネジ（S）を回します。ネジ(H)で締めます。



S1
S1



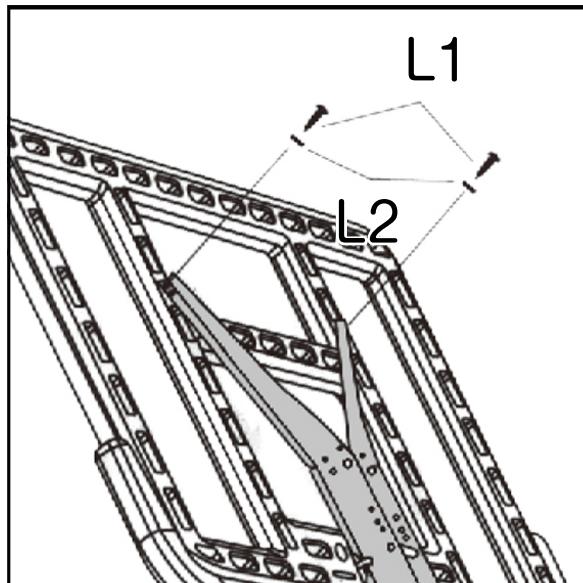
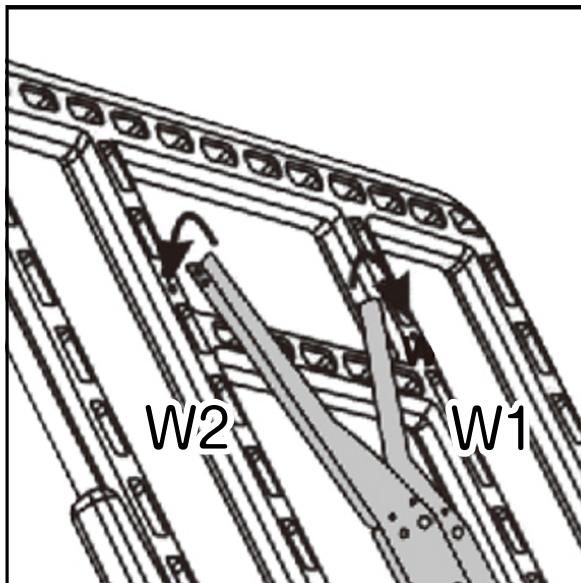
(S1-T-U-CC-BB-W-S)

2.支柱(W1、W2)をバックボード(BB)の背面に取り付け、リム(CC)をネジ(J)でバックボード(BB)に取り付け、リム、バックボード、支柱と一緒に固定します。

組立方法

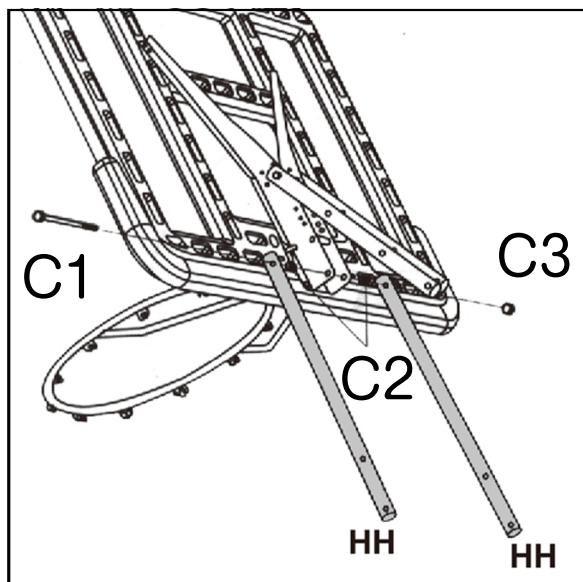
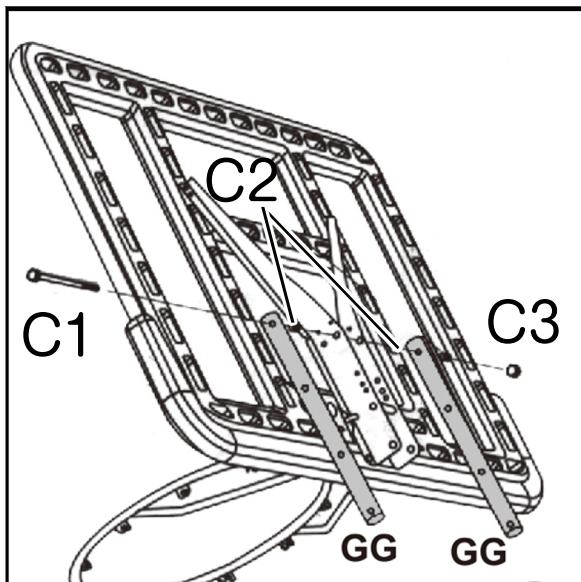
※組立ては2名以上で行ってください。

STEP4



1.図のように、ノッチに沿って支柱（W）を押します。

支柱(W)をバックボード(BB)の背面に取り付け、穴の位置を合わせて、ネジ(L)で固定します。



C1-GG-C2-W-C2-GG-C3

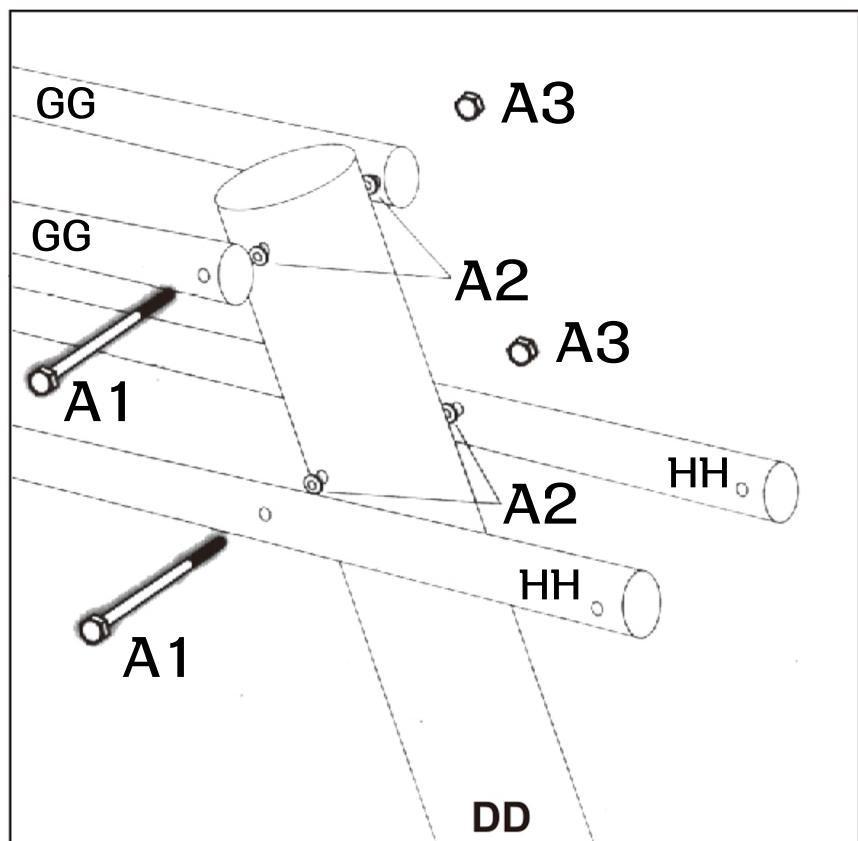
C1-HH-C2-W-C2-HH-C3

2.接続チューブ(短)(GG)を支柱(W)上部二つの穴に取り付け、接続チューブ(長)(HH)を支柱(W)下部二つの穴に取り付け、ネジ(C)で締めます。

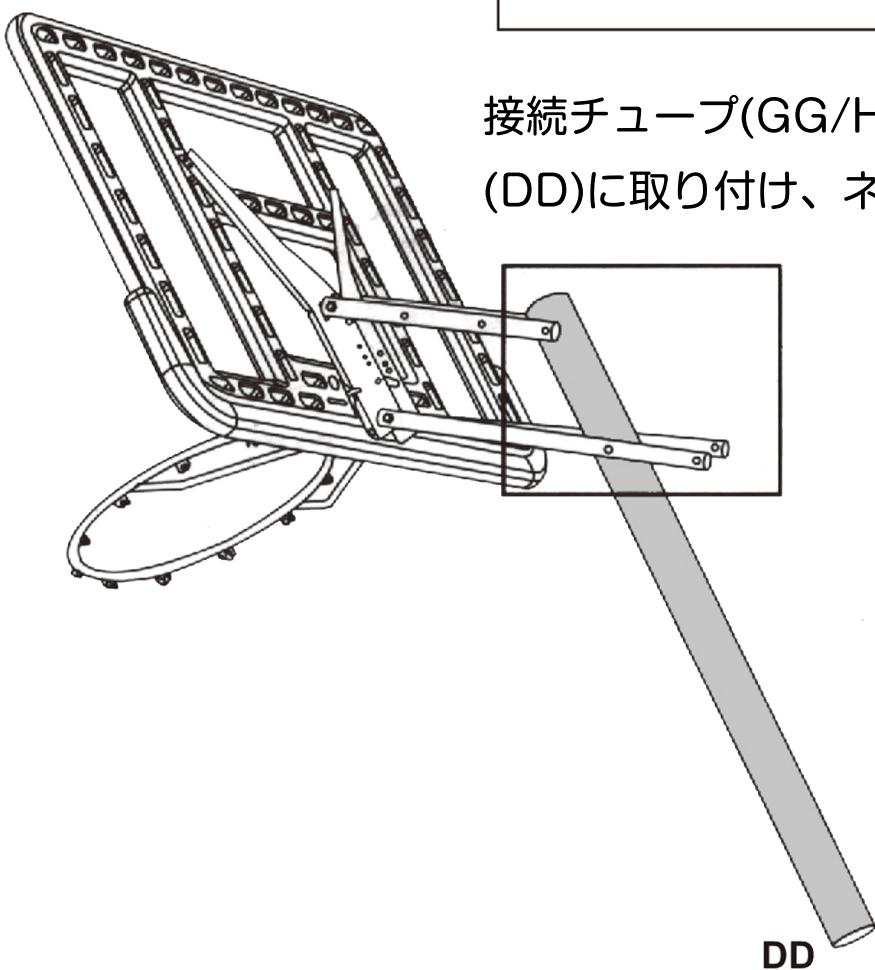
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。

STEP5



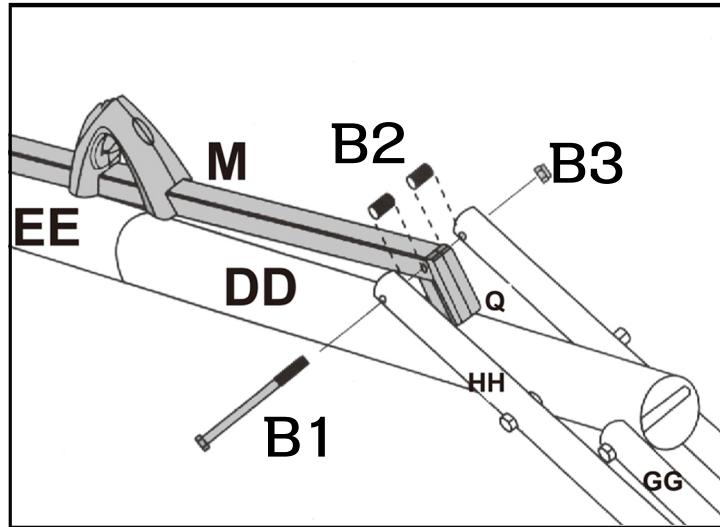
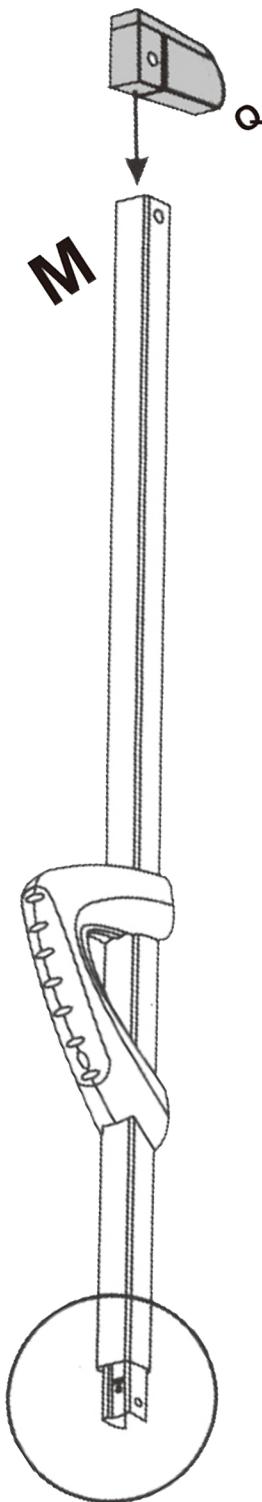
接続チューブ(GG/HH)をトップチューブ
(DD)に取り付け、ネジ(A)で締めます。



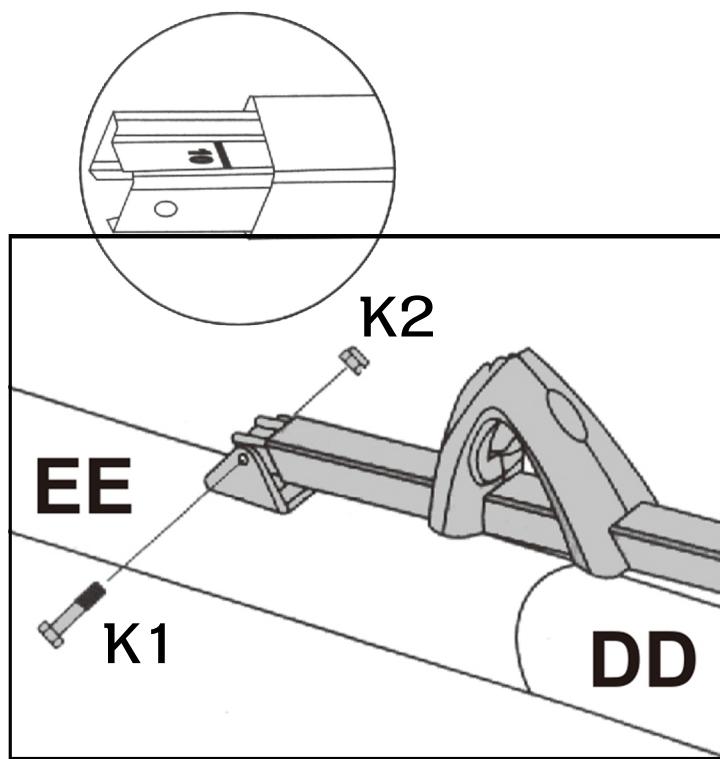
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。

STEP6



1. コネクタ (Q) を調整レバー(M)に差し込みます。
2. ネジ (B)を接続パイプ(長) (HH)、コネクタ (Q) と調整レバー(M)に通します。締めてロックします。

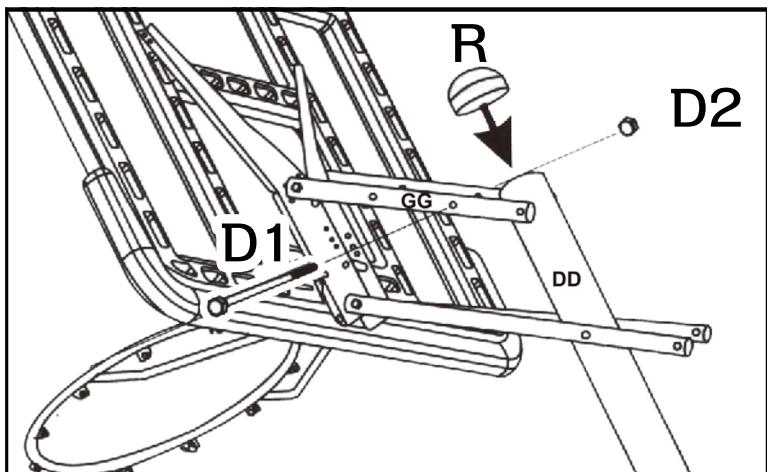


3. ネジ (K)をマウンティングプレート(O)、調整レバー(M)に通します。締めてロックします。

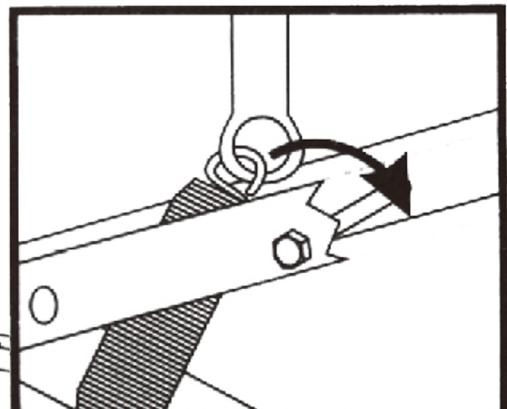
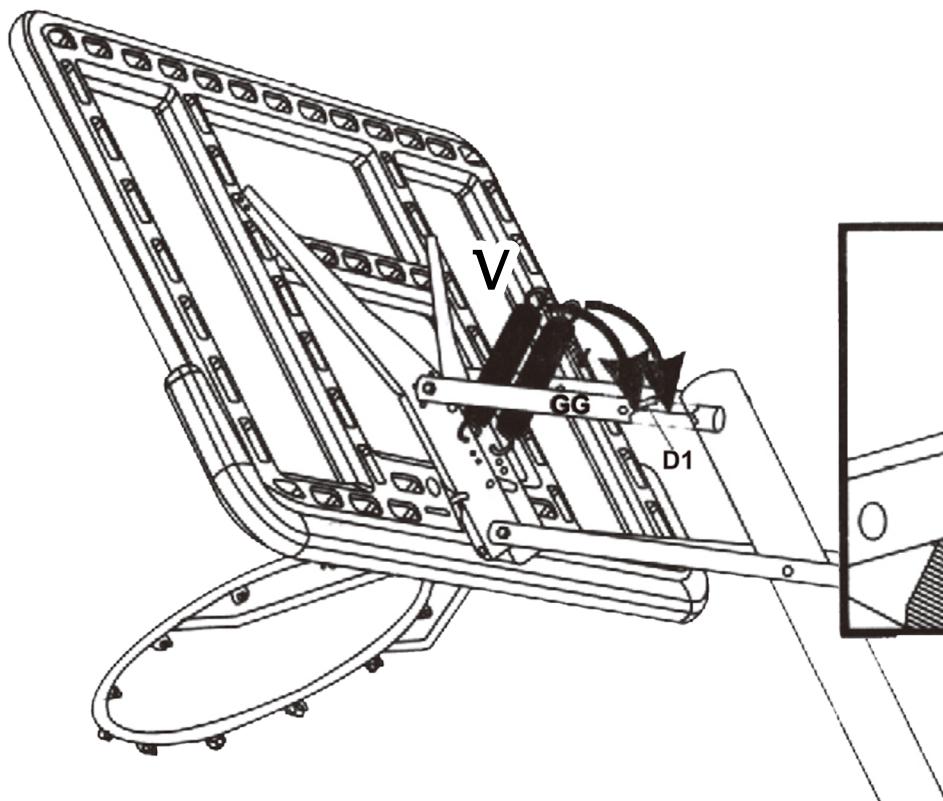
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。

STEP7



- 1.蓋 (R) をトップボール(DD)
に差し込みます。
- 2.ネジ (D)を接続パイプ(短)
(GG) に通します。
締めてロックします。

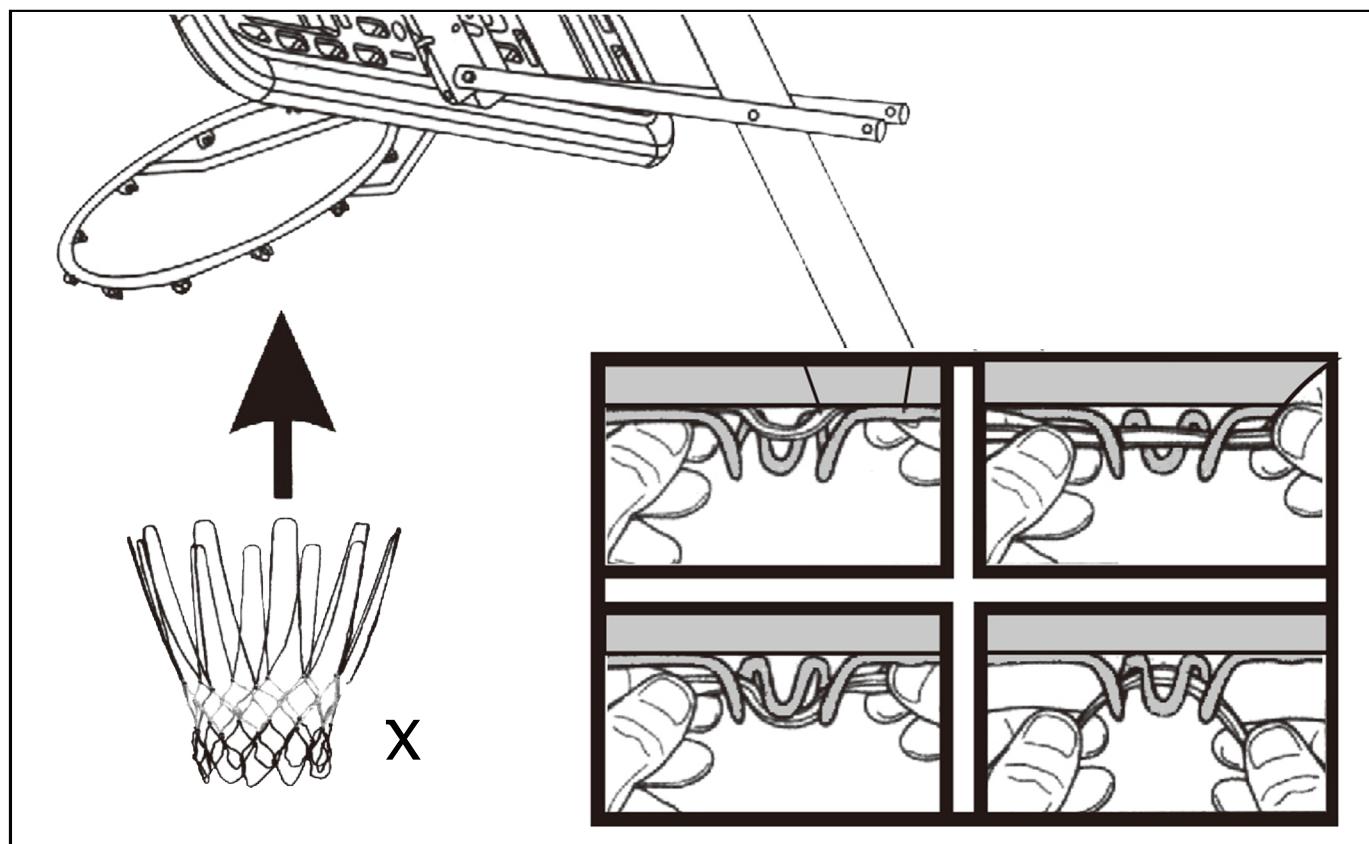


- 3.まずスプリング(V)を支柱(W)に掛け、バネフック (a) を使用
してスプリングの反対側をネジ (D) に掛けます。
ご注意：操作するときは手袋を着用してください。

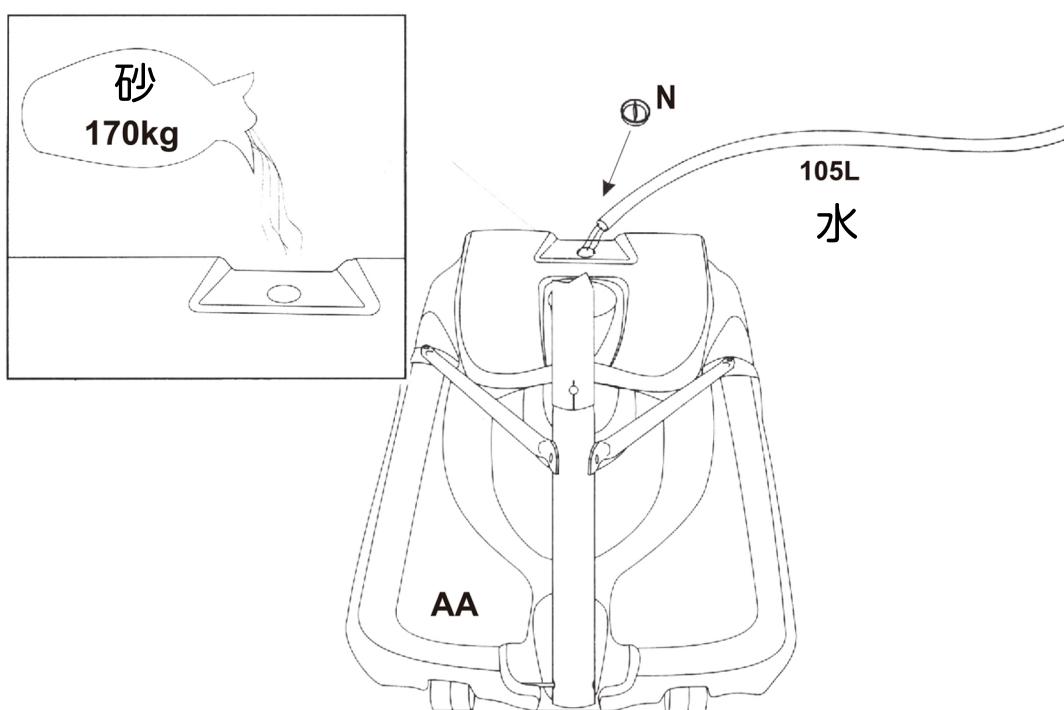
組立方法

※組立ては2名以上で行ってください。

STEP8



- 1.図のように、ネット(X)をリム(CC)に取り付けます。
- 2.ベース(AA)に水もしくは砂を入れます。



保証規定

※弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

※そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

本規約は、弊社を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日から1年間といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

4. 注意事項

部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。

仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。

保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。

3. 保証適用外の事項

(1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合

(2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合

(3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合

(4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合

(5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合

(6)弊社が認めていない改造をされたもの

(7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの

(8)注意を怠った結果に起きたもの

(9)薬品、雨、電、氷、石、塩分等による外から受けた要因によるもの

(10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)

(11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)

(12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品

(13)使用することで消耗する部品または劣化する部品

(14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等

(15)商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)